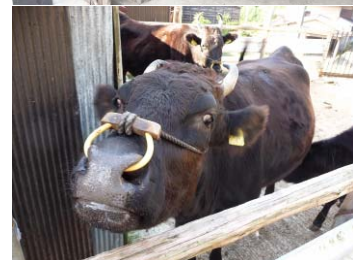


授業科目名		担当教員名				
コース名						
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
		2	3		4	
		2				
<b>授業概要</b> <p>地域づくりにおいて活躍していくためには、「比較の基盤」として特定の地域を深く理解し十分な経験を積んでおく必要がある。そこで、河本が観光・地域づくりのアドバイザーをしている兵庫県美方郡香美町<small>あじろ</small>小代区を主たるフィールドとし、厳しい自然環境の中で生きてきた人々の知恵や技や考え方、および現代的課題について、四季を通じて現地の方々から教わり、ともに考える。学内の授業では、統計や地図、地誌等の見方・作り方や、収集したデータの活かし方を中心に学ぶ。</p>						
<b>到達目標</b> <p>① 地域に関わるさまざまな立場の方々から学びを得られるよう、<b>コミュニケーション能力</b>を磨く。特に、農山村地域とそこに暮らす人々の状況を深く理解できるようにする。</p> <p>② <b>地域の魅力を掘り起こし発信する能力</b>を身につける。  <b>地域の見方、調べ方</b>を身につける。</p>						
<b>授業の運営方法</b> 						
<b>関連科目・知識・スキル</b> <p>「農村地域活用法」  3  「エコツーリズム論」、「グリーンツーリズム創造論」、「観光環境学」  1  「自然環境保全論」、「自然地理学」、「観光プロモーション論」、「地域振興論」</p>						
<b>成績評価</b> <p>...</p>						
<b>教科書・参考書など</b> 						
<b>履修上の注意事項</b> <p>_____</p> <p>1</p> <p>_____</p>						

## 授業スケジュール

				1	
				2	
	3				5
4					
		2			5
	6			8	
			3		
	3			11	
	2				
	2			1	
1			1		

この地域で環境教育プログラムやツアーを作成し商品化しようという話も上がっています。地域の諸事情も変わるかもしれません。したがって、一部の内容が変更になる場合があります。



### 学生への一言

- ☆ 学外の方々や授業進行に迷惑がかからないよう、報告・連絡をきちんとすること。
- ☆ わからないこと、困ったことは、何でも相談してください。

授業科目名				担当教員名		
コース名						
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
		2 2	3		4	
<b>授業概要</b> <p>地域の自然、歴史、文化を体験し学びながら、その保全にも責任を持つ「エコツーリズム」。それは大自然や農村でのみ成立するものではありません。地元神戸でも、海・山・街をフィールドとしたエコツーリズムが成立するはず。「人と自然の関わり」を一つのキーワードに、神戸でどんなエコツーリズムが可能なのか、各自の関心にしたがって、資料を探し、文献を読み、見学し、発表・問題提起を繰り返して、なんらかの企画・成果物にまとめていければと思います。</p>						
<b>到達目標</b> 						
<b>授業方法(展開)</b> 						
<b>関連科目・知識・スキル</b> <p>4 3年次以降に開講される「エコツーリズム論」「グリーンツーリズム創造論」「観光環境学」「文化遺産活用論」はなるべく履修すること。「農村地域活用法」についても、必要があれば、相談の上受講をすることを勧めます。</p>						
<b>成績評価</b> 						
<b>教科書・参考書など</b> 						

**履修上の注意事項**

1.

2500

**授業の柱(単元)と授業スケジュール**

15

15

( )

15

**学生への一言**

ひとつのテーマを与えられ、自分なりに調べる。調べたこと、考えたことを他の人に話し、質問やアドバイスを得て、より良いものにまとめる。他の人の意見を注意深く聞き、建設的な意見を出す。他の人を説得する。こうした力は、社会にでも必要になるでしょう。そうした力の訓練の場にもなればと思います。